

決裁年月日		令和 年 月 日			
常務理事	事務局長	事務局次長	課長	課長補佐	担当者

健康保険 産前産後休業取得者変更（終了）届

◎記入の方法は裏面に書いてありますのでご覧ください。
※印欄は記入しないでください。

① 健康保険証の記号	② 健康保険証の番号	⑦ 年金手帳の基礎年金番号	④ 被保険者の氏名 (フリガナ) (氏) (名)	③ 被保険者の生年月日 昭5 年 月 日 平7
変更前	⑧ 出産(予定)年月日 平・令 年 月 日		⑨ 出産種別 単胎 0 多胎 1	⑩ 産前産後休業期間 平・令 年 月 日から 平・令 年 月 日まで
	⑪ 出産年月日 平・令 年 月 日		⑫ 出産種別 単胎 0 多胎 1	⑬ 産前産後休業期間 平・令 年 月 日から 平・令 年 月 日まで
		⑭ 出生児の氏名 (フリガナ) (氏) (名)		

④ 出産(予定)年月日 平・令 ※ 年 月 日	⑤ 出産種別 ※ 単胎 0 多胎 1	⑥ 産前産後休業開始年月日 平・令 ※ 年 月 日	⑦ 産前産後休業終了予定年月日 平・令 ※ 年 月 日	⑧ 作成原因 ※	送信
----------------------------	--------------------------	------------------------------	--------------------------------	-------------	----

④ 産前産後休業開始年月日 平・令 ※ 年 月 日	⑤ 作成原因 ※	送信	⑥ 出産(予定)年月日 平・令 ※ 年 月 日	⑦ 産前産後休業終了(予定)年月日 平・令 ※ 年 月 日	送信
------------------------------	-------------	----	----------------------------	----------------------------------	----

令和 年 月 日提出

事業所所在地	〒 -
事業所名称	
事業主氏名	
電話	() -

受付日付印

社会保険労務士記載欄
氏名等

【記入上の注意】

1. ㊸の年号は、該当する数字を○印で囲んでください。

生年月日は、たとえば昭和57年11月7日の場合は、

昭	5	年		月		日	
平	7	5	7	1	1	0	7

のように記入してください。

2. ㊹および㊺は、産前産後休業期間の変更（終了）前後の出産予定年月日または出産年月日を記入してください。

たとえば平成26年7月5日出産予定の場合は、

		年		月		日
平・令	2	6	0	7	0	5

のように記入してください。

3. ㊻または㊼は、該当する数字を○で囲んでください。

4. ㊽は、変更（終了）前の産前産後休業の開始年月日および終了予定年月日を記入してください。

5. ㊾は、変更（終了）後の産前産後休業の開始年月日および終了予定年月日（産前産後休業の終了の場合は終了年月日）を記入してください。

なお、出産予定年月日より前に出産したときは、出産年月日以前42日（多胎妊娠の場合は98日）の範囲内で妊娠または出産に関する事由で労務に服していなかった期間が産前休業となりますので、開始年月日に注意してください。（出産予定年月日を基準とした開始年月日より早まる場合があります。）

（参考）

保険料を徴収しない期間は、産前産後休業開始年月日の属する月から産前産後休業終了予定年月日の翌日の属する月の前月までとなります。